

グリーフケアとは何か

～悲しみに向き合い、受けとめ、抱えながら生きていく～

令和6年8月7日(水) 午後2時～4時30分



利用者、そして家族が、何かを失い、悲しむ姿を目の当たりにしたことはありませんか。このとき、介護職員であるあなたは、どのようなことができるでしょうか。利用者や家族が様々な喪失と悲嘆を経験し、それでも生きていくことを支えていくことが介護の現場でも求められています。介護職員に求められるグリーフケアの基本的な知識を学び、利用者の思いに寄り添うことの重要性を一緒に考えてみましょう。

「利用者に寄り添うことの重要性を考える」第1弾「利用者に寄り添う 看取りと尊厳とは」に続く第2弾です。

◇講師 天理大学 人文学部 准教授 山本 佳世子 氏

- ◇会場 大阪市社会福祉研修・情報センター 4階 会議室
- ◇受講対象 大阪市内の福祉関係施設・事業所に勤務する職員
- ◇定員 24人(申込多数の場合は抽選)
- ◇受講料 1,500円
- ◇申込方法 FAXまたはホームページからお申込みください。
申込期限:7月17日(水)午後5時必着
- ◇受講決定 7月下旬に事業所あて受講通知を発送します。
7月26日(金)までに通知が届かない場合は、お問合せください。
- ◇主催・申込・問い合わせ先 大阪市社会福祉研修・情報センター
〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20 TEL(06)4392-8201
<https://www.wel-osaka.com>

グリーフケアとは
「死」による喪失感だけでなく、悲嘆にある人に寄り添い、支えること。共に生きること。

グループディスカッションを予定しています



ウェルおおさか Q検索

【受講申込書】FAX (06) 4392-8272 <介護職援助の基本編「グリーフケアとは何か」>

事業所名					
種別	右の番号	①高齢者福祉関係 ②障がい児・者福祉関係 ③保育・児童福祉関係 ④生活保護施設 ⑤その他()			
事業所連絡先	〒	住所			
	電話	FAX			
受講希望者	ふりがな	福祉業務経験年数	令和6年8月1日現在 年	年齢	歳
		職種			
所持資格	介護福祉士・初任者研修修了・実務者研修修了・ヘルパー1級研修修了・ヘルパー2級研修修了・介護職員基礎研修修了・看護師・その他()				
備考欄	車いす使用の方、手話通訳、拡大文字資料などが必要な方は、その旨ご記入ください。				

*提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。
*今後、FAXによる情報提供を希望されない場合は、お手数ですが、当センターまでご連絡ください。